

＼キミの発明も知的財産に!／

～新しい価値の創造へ～

東京大学TLOのライセンス事例

東京大学TLOは、東京大学で生まれた技術を産業界へ橋渡しする機関です。

知的財産
ってナニ?

ウィルス・花粉／吸着分解マスク



空気中のウィルスや花粉の吸着に優れ、太陽の光によって分解する効果がある「光触媒チタンパタイト」が使用されたマスク

認知動作型トレーニングマシン



脳を中枢とした総合的な運動神経機構を改善し、身体操作能力や身体諸器官の機能を回復・向上させることを意図したトレーニングマシン

ユニボールシグノ 307



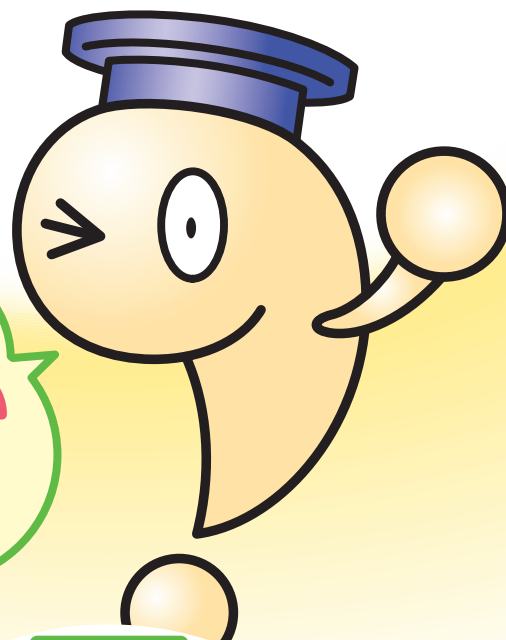
世界で初めて「セルロースナノファイバー」を実用化したボールペン。速書きでもかすれず、なめらかな書き味が特長です。

ママ&キッズ／バリアオイルAD

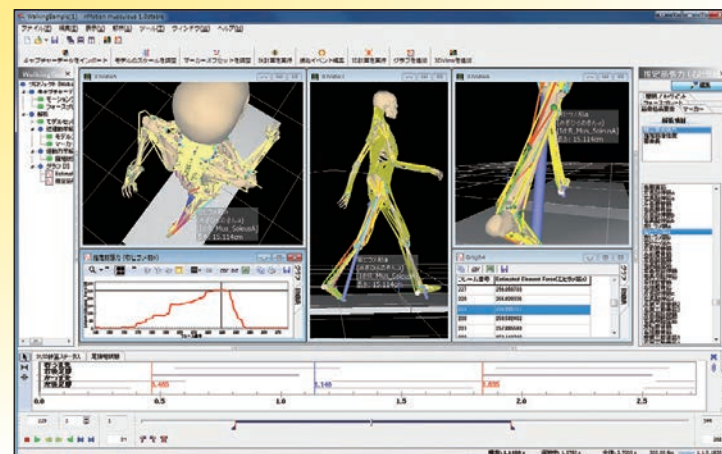


米糠からの抽出成分「γ-オリザノール」の抗炎症作用を利用した保湿オイル

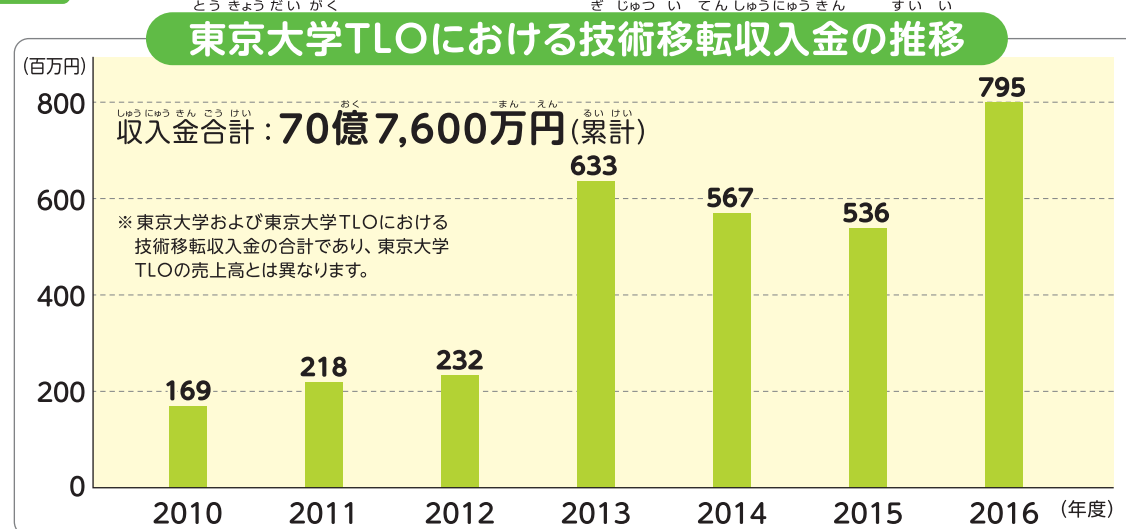
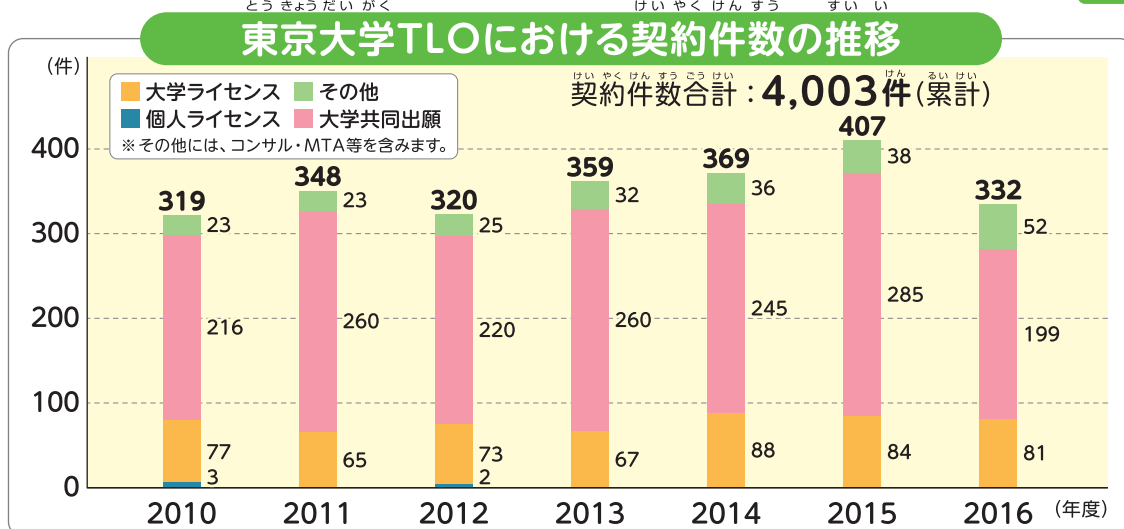
収益で、
さらに新しい
技術を開発
しよう!



筋骨格モデル動作解析ソフトウェア 『nMotion muscular』



通常の動作解析で、運動学、動力学計算ができるのはもちろん、筋張力・筋活性度といった筋骨格解析も可能です。



東京大学TLOによる民間企業への技術移転で、東京大学全体の収入金が合計70億7,600万円を達成!



みんなも
発明にチャレンジ!!

>> 特許・商標など、知的財産に関する情報は
日本弁理士会ホームページへ
<http://www.jpaa.or.jp/kids/>



知的財産権にはいろいろな種類があるよ。

特許権

みんなが新しく考えたアイデアを守るよ。「発明」を保護してみんなの生活を豊かにするんだ。

実用新案権

「もの」に関する役立つアイデアを守るよ。くらしに役立つアイデアなど、「考案」も登録できるよ。

意匠権

「車」「洋服」「かばん」など、色々な「もの」のデザインを守るよ。

商標権

商品やサービスに付ける「マーク」や「ネーミング」を守るよ。

著作権

文化の発展を実現させるために、文学、美術、音楽などの表現を守るよ。



はっぴょん通信 Vol.19 解説

知的財産が活用されている事例はたくさんありますが、中でも、今回は東京大学TLOの製品化事例を取り上げました。東京大学で生まれた技術を産業界へ橋渡し、製品化の対価としてライセンス料が支払われる、という知のサイクルが構築されています。



教師用解説

■ 東京大学TLOがライセンス化している事例

東京大学TLOがライセンス化している技術の事例。ポスターではその中から、小学生にも分かりやすく、かつ日常生活に役立っている事例を挙げています。その他にもさまざまな製品化を実現しています。

高度な科学技術による製品

膝関節診断支援システム『KOACAD』

東京大学大学院医学系研究科 岡 敬之特任助教と株式会社イノテックとの共同開発で、デジタルX線写真(レントゲン写真)から膝関節の診断を支援する技術(特願2006-279562)に基づくシステムです。



一般の方々も気軽に利用できる製品

ミズノと共同開発／ウォーキング用サンダル『Wave Revive』

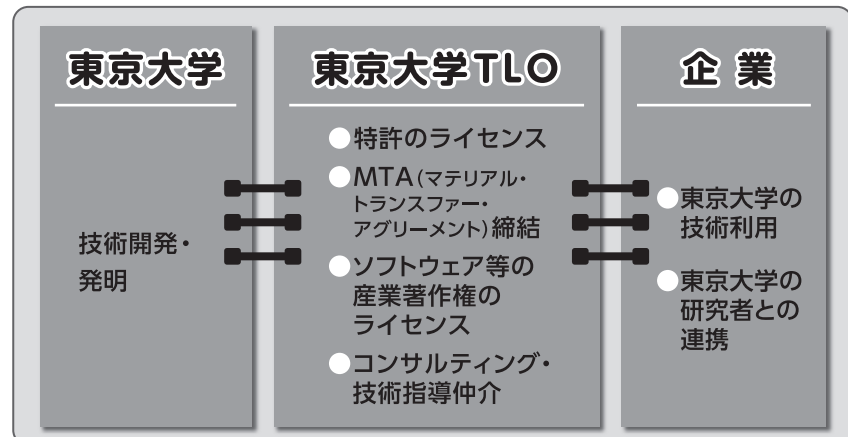
「WAVE REVIVE3」は、飛脚など昔の日本人の長距離歩行を支えた「わらじ」の長所を再現し、さらには快適な歩行に欠かせないクッション性と安定性を付加したウォーキングサンダル(スポーツサンダル)です。通気性が良く、蒸れによる不快感も少ないため、暑い季節でも快適にウォーキングを楽しむことができます。



※その他の製品の詳細も、東京大学TLOのホームページでご覧いただけます。

■ 株式会社 東京大学TLOとは

TLOとはTechnology Licensing Organizationの略で、東京大学TLOは、東京大学で生まれた技術の産業界への窓口機能を担う東京大学の子会社(100%子会社)です。東京大学から日々生まれる最先端の技術(発明、ソフトウェア、試料)の製品化に繋げ、産業界の橋渡し役として社会への還元を目指しています。



■ 東京大学TLOの契約件数の推移

東京大学TLOの契約件数の推移

東京大学で生まれた技術の産業界への窓口機能を担う機関として、産業界に橋渡しを行った件数は、累計4,003件にのぼっています。

東京大学TLOにおける技術移転収入金の推移

これまで、東京大学の高度な技術開発・発明をライセンス化し、民間企業への技術移転を促進するため、TLOが設立され、積極的に産業界に橋渡しを行った結果、東京大学全体の収入金合計70億7,600万円を達成。2016年度は過去最多の7億9,500万円の技術移転収入金を記録し、年々増加しています。

特許ライセンス取得することで、新たな技術開発を生む仕組みを構築することも可能です。自社特許を活用したり、逆に他社特許を活用することは、有効な戦略です。

教員用教材／知的財産特別授業のご案内

日本弁理士会では、学校教員の方が授業で手軽に使用できる知的財産学習教材をご用意しています。すべて無料でご利用いただけますので、ぜひご活用ください。また、全国で弁理士による学校出張授業も行なっておりますので、以下をご参照の上、どうぞお気軽にお問い合わせください。

日本弁理士会 ホームページ ▶ <http://www.jpaa.or.jp/>

日本弁理士会

検索

上記、日本弁理士会ホームページのトップページで、下段の「学校関係者の方へ」ボタンから、該当ページへ入ることができます。ご紹介しました各教材のダウンロードも可能です。



● 動画教材

知的財産についてわかりやすく、しかも楽しく学習できるように、アニメ風のものからドラマまで、様々な形式の動画教材をご用意しております。



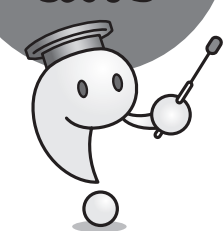
● 学習教材／先生のための知財のひきだし

様々な科目に対応した知的財産権エピソード集です。授業のイントロダクション(導入)等にご利用いただけます。

- 分野：特許権・実用新案権・意匠権・商標権・著作権
- 科目：国語・数学・理科・公民・英語・家庭・芸術・体育
- 形式：pdf



教員用教材

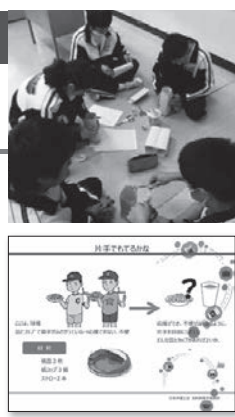


▶ 教員用知財教材(小・中学生向け)

● 発明工作授業

発明品を作業時間内で作製することで、発明を身近なものとして感じてもらえる教材です。発明品を作製する(アイデアを生み出す)体験を通じて、アイデアを尊重する意識を高め、知的財産権によるアイデアの保護の重要性を理解します。

- ▶ 各テーマに沿って、以下が用意されています。
- 指導の手引き
 - 配布用資料



◎ 片手でもてるかな

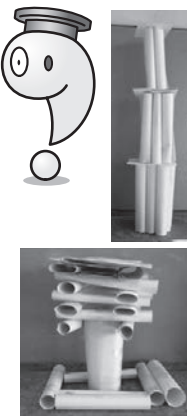
対象：小学校4～6年生
時間：45分程度
分野：特許権・意匠権・商標権
科目：総合学習または図画工作など
野球観戦のために球場にきています。一方の手にはジュース、他方の手にはポップコーンを持って、両手がふさがっているのに不便です。そこで、ジュースとポップコーンを片手で持つことができる容器を作ってみよう! という課題で、紙皿と紙コップを使って自由に工作してもらいます。

◎ はっぴょんをわたらせよう

対象：小学校5～6年生
時間：45分程度
分野：特許権・意匠権・商標権
科目：総合学習または図画工作など
所定間隔(約1m)を隔てた2つの机の間に、なるべく頑丈な紙の橋(発明品)を作ります。最も多くのおもりのをせることができた橋を作製した班を優勝とします。

◎ ペーパータワー

対象：中学生以上
時間：50分程度
分野：特許権・意匠権・商標権
科目：総合学習または技術家庭など
紙とセロハンテープを使用してタワーを作り、高さや強度をチームで競います。高さを追求するもよし、強度や安定性を求めるもよし、チームがそれぞれの形で全く違う性質をあらわしてくれます。高さと強度を兼ね備えたタワーを作るための工夫を、楽しみながら学びます。

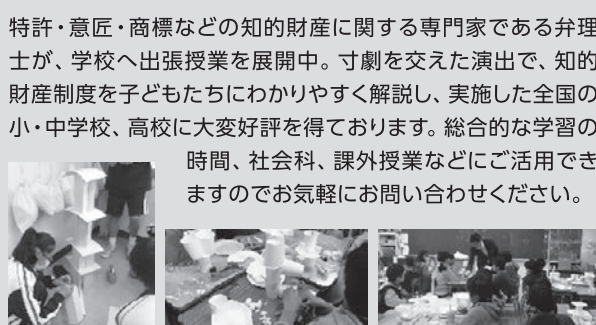


弁理士による出張授業

出張授業を全国で実施中!

知的財産って面白い!

楽しく学べるコンテンツを多数をご用意しております! ぜひ、弁理士をご活用ください!



授業内容などをご紹介した上記パンフレット(PDF)がごさいます。詳しくは、そちらをご参照ください。

■ 授業概要(小学生向けの場合)

- 授業時間数／1時限(45分)
- 単元
総合的な学習の時間、社会科、課外授業など
- 授業展開
日本弁理士会の講師を派遣。日本弁理士会制作の授業の台本、プレゼンテーションソフトでの映像紹介など日本弁理士会にて一括対応。

- 担任の先生への対応について
学校内での了承(学校長の了承)、授業時間の調整など
- 授業実施までの展開
① 学校側と日本弁理士会との授業内容、日程の調整
② 事前打ち合わせ
③ 授業実施